

事務事業チェックシート

事務事業名称	文化教養教室開催			事務事業コード	304010009			事業区分	実施計画		
事業期間	不明～継続			担当所属名	北開田会館						
事業の性質分類	<input type="radio"/>	①ソフト関係事務事業(市民サービス)	④施設等の維持管理的な事務事業	根拠法令	無						
		②整備関係事務事業	⑤行政の内部管理事務事業	根拠条例	無						
		③施設等の建設事務事業	⑥経常的な事務事業	必須業務の有無	無	内容:					
事業の経緯 (市民ニーズ・地域課題、これまでの対応)	文化教養教室を通して差別意識を解消するため、地域住民と周辺住民の交流を促進する。			これまでの成果	成果の内容	文化教養教室を通じて自らが学習するとともに、周辺住民との交流を促進し、差別意識の解消を図る。					
事業目的	文化教養教室を通して地域住民と周辺住民の交流を促進し、差別意識の解消を図る。				指標名	地域住民の参加比率(地域住民参加者数÷参加者総数)					
事業概要/手法、内容(施設概要/規模、階数、建築年度など)	地域住民・周辺住民との交流を促進するため文化教養教室として習字教室・手作り教室・英会話教室・パソコン教室など実施。また、高齢者を対象とした隣保館ディサービス事業を実施。			対象者の状況	対象者名	全市民(地域住民)					
					対象者の推移	単位	H20実績	H21実績	H22見込		
事業の位置づけ (総合計画、関連計画、緊急度など)	総合計画 3-4-1 隣保館設置運営要綱			現状の分析 (事業の必要性、市の関与の妥当性、手法の適正など)	比率(%)	32	44	45			
					将来の動向	参加者は固定傾向にある。					
【収入】	金額(円)/年度			H20決算	H21決算	H22予算					
	使用料・手数料			0	0	0					
	国支出金(補助率 3/4)			900,000	1,373,000	1,095,000					
	府支出金(補助率 1/2)			515,000	266,000	230,000					
	その他()			624,500	440,000	435,000					
	合計			2,039,500	2,079,000	1,760,000					
【支出】				H20実績	H21実績	H22見込					
	人件費	正規職員	従事人数(人)	0.2	0.3	0.3					
		人件費	1,600,000	2,400,000	2,400,000						
	再任用・嘱託職員	従事人数(人)	0.2	0.4	0.4						
		人件費	427,000	997,000	855,000						
	科目	1	3	1	6	625	H20決算	H21決算	H22予算		
	事業費(予算・決算)			2,631,235	2,062,046	1,506,000					
	合計			4,658,235	5,459,046	4,761,000					
【収支】			H20決算	H21決算	H22予算						
一般財源充当額			2,618,735	3,380,046	3,001,000						
対象者あたり一般財源充当額			2,072	2,881	2,500						
主な事業費の詳細 (H22見込)	各種教室講師謝礼 651,000円 ディサービス講師謝礼 355,000円 消耗品費 495,000円			今後の方向性 (現状維持・拡大・縮小・統合・廃止など)	方向性: 現状維持 今後も人と人との交流の場として、地域の要望・ニーズに応じた誰もが参加しやすい教室となるよう努力をし、事業を継続する。						
				その他特記事項 (留意事項など)	文化教養教室は、個人技能を高めるだけでなく人と人が触れ合いコミュニティセンターに集うことにより、人権問題の解消を図る。						

事務事業チェックシート

事務事業名称	北開田会館施設管理				事務事業コード	304010010			事業区分	一般
事業期間	昭和62年度～継続				担当所属名	北開田会館				
事業の性質分類	①ソフト関係事務事業(市民サービス)	○	④施設等の維持管理的な事務事業	根拠法令	無					
	②整備関係事務事業		⑤行政の内部管理事務事業	根拠条例	長岡京市北開田会館設置条例					
	③施設等の建設事務事業		⑥経常的な事務事業	必須業務の有無	有	内容:生活改善の指導、教養、文化に関することなど				
事業の経緯 (市民ニーズ・地域課題、これまでの対応)	地域住民のコミュニティーセンターとして多目的に利用されている。				これまでの成果	成果の内容	地域住民等が集い、交流を図ることにより差別意識の解消を図る。			
事業目的	福祉の向上や人権啓発のための住民交流の拠点となる地域に密着したコミュニティーセンターとして施設を維持管理する。					指標名	会館来客数			
事業概要/手法、 内容(施設概要/ 規模、階数、 建築年度など)	直営 鉄筋コンクリート2階建、昭和62年建築 敷地面積582.96㎡				対象者の状況	対象者名	全市民			
						対象者の推移	単位	H20実績	H21実績	H22見込
事業の位置づけ (総合計画、関連計画、緊急度など)	総合計画3-4-1				現状の分析 (事業の必要性、市の関与の妥当性、手法の適正など)	地域住民の社会的、経済的及び文化的生活の改善向上に努め、健全な市民生活の育成を図るため、社会福祉法第2条第3項第11号の規定により設置されている。				
【収入】	金額(円)/年度		H20決算	H21決算						
	使用料・手数料		0	0						
	国支出金(補助率 3/4)		1,706,000	1,774,000	1,883,000					
	府支出金(補助率)		0	0	0					
	その他()		325,090	315,623	383,000					
	合計		2,031,090	2,089,623	2,266,000					
【支出】			H20実績	H21実績	H22見込					
	人件費	正規職員	従事人数(人)	0.2	0.2	0.2				
		人件費	1,600,000	1,600,000	1,600,000					
	再任用・嘱託職員	従事人数(人)	0.0	0.0	0.0					
		人件費	0	0	0					
	科目	1	3	1	6	625	H20決算	H21決算	H22予算	
事業費(予算・決算)		3,565,729	3,777,947	3,998,000						
合計		5,165,729	5,377,947	5,598,000						
【収支】			H20決算	H21決算	H22予算					
一般財源充当額		3,134,639	3,288,324	3,332,000						
対象者あたり一般財源充当額		40	41	42						
主な事業費の詳細 (H22見込)	光熱水費 1,080,000円 通信運搬費 144,000円 各種委託(清掃・害虫・管理業務等) 1,228,000円 使用料・賃借料 1,338,000円				今後の方向性 (現状維持・拡大・縮小・統合・廃止など)	方向性:	現状維持	今後においても直営方法で、地域に密着したコミュニティーセンターとして施設を維持管理する。		
					その他特記事項 (留意事項など)	無				